

大容量太陽光発電システム向けパワーコンディショナの累計出荷容量 20GW を達成

東芝三菱電機産業システム株式会社（以下、TMEIC）（社長：山脇 雅彦）は、これまで全世界で出荷した大容量太陽光発電システム向けパワーコンディショナ（以下、PV-PCS）の出荷容量が、2019年7月に累積で20GW（20,000MW）に到達しました。

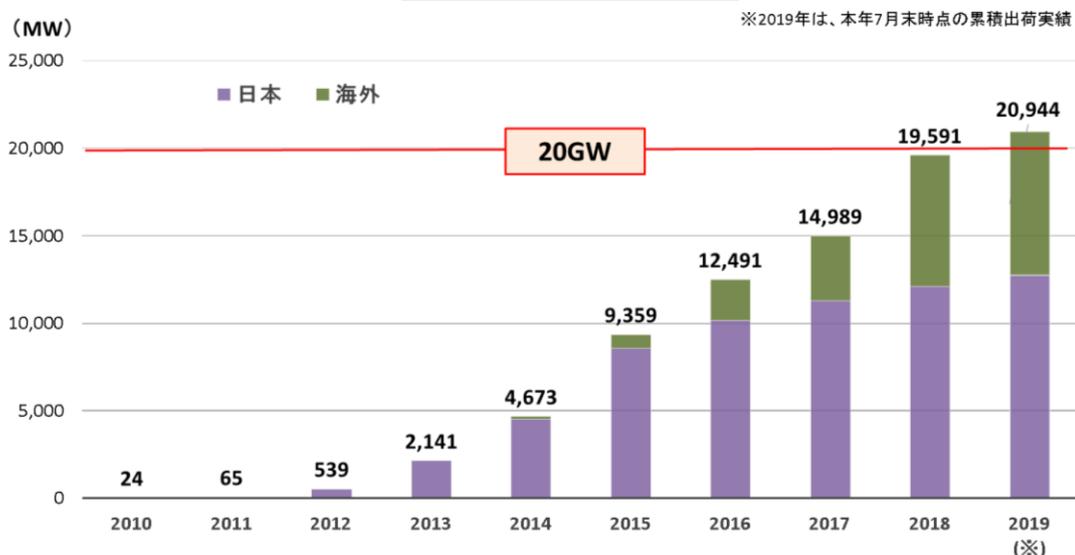
TMEIC は、太陽光発電をはじめとする再生可能エネルギー市場の中期的な成長を睨み、2009年度からPV-PCS 生産体制の本格的整備と販売活動を開始しました。2014年度には日本市場を中心に累計出荷容量で2GWを達成し、世界トップシェアを確立しました^{※1}。2015年度にはグローバルビジネスの強化に向け、海外ユーザへの迅速な製品供給とタイムリーなサポートに対応すべく、米国、中国、インドで海外製造拠点を立ち上げ、日本を含めた供給体制を構築しました。以降、国内外市場で着実に実績を積み重ね、10年で累計出荷容量20GWを達成しました。これは原子力発電所（1,000MW級）約20基分の発電規模に相当します。

また、この間、大手コンサルティング会社であるフロスト&サリバン社（本社：米国カリフォルニア州）から「グローバル・アワード（最高位）」を受賞する（アジア企業で唯一、2015年以降4年連続）等、その事業活動や特長ある製品に関し、高い対外評価を得ています。

パワーエレクトロニクスシステム事業部長 川口 章コメント：

「TMEIC は、2009年度の本格販売開始以降、常に最先端のパワーエレクトロニクス技術をベースにした製品・サービスを提供してきました。10年間で累計出荷容量20GWを達成できたことを、大変嬉しく思います。今後も日本だけでなく、世界中のお客様の多様なニーズに対応し、再生可能エネルギーの普及促進を通じて環境負荷低減に貢献していきます」。

累計出荷容量（単位：MW）



※1 出典：IHS TECHNOLOGY PV Inverter Market Tracker -Q1 2015, Preliminary Global Three-Phase High Power(>99kW) PV Inverter Supplier Market Ranking, 2014年度容量99kW超部門で世界第一位。



2019年9月5日

東芝三菱電機産業システム株式会社



報道関係からのお問い合わせ先

東芝三菱電機産業システム株式会社 経営企画本部 ブランド企画グループ <http://www.tmeic.co.jp/>

〒104-0031 東京都中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン Tel: 03-3277-4319 Fax: 03-3277-4578

TMEiC(ティーマイク)は、社会を支える基盤である「ものづくり」の現場ニーズにお応えするために、社会の発展と美しい地球環境とを調和させる産業システムインテグレータとして、「産業」「社会」「環境」の未来を常に見据えています。工場・プラントにおいて原動力となっている回転機、電力を変換・制御するパワーエレクトロニクス、そしてプラント全体を計画し実現するエンジニアリング、これらの技術をコアに、ものづくりと環境マネジメントに最先端の技術で貢献していきます。